

TSE-035

2017.6

セントリフューガルセパレータ 取扱説明書

当製品をご使用前に本書を必ずお読みください。
本書の記載と異なった操作などを行った場合、重大な事故に結びつく事があります。
本書は、いつでも見る事の出来る場所に大切に保管してください。



本社	〒226-0024 神奈川県横浜市緑区西八朔町 751	TEL 045-932-2211(代)	FAX 045-932-2219
大阪営業所	〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎 3-4-14 (ショーレイビル)	TEL 06-6372-1100(代)	FAX 06-6372-1797
茅野工場	〒391-0011 長野県茅野市玉川字原山 11400-1107	TEL 0266-79-6071(代)	FAX 0266-79-6074
ホームページ	http://www.mutodenki.co.jp		
E-mail	sales@mutodenki.co.jp		

————— 目次 —————

1. はじめに	3
2. 安全上のご注意	3
3. 機構と外形図	4
4. 機種名について	5
5. 処理風量	5
6. 入荷時の点検	5
7. 運搬取扱	5
8. 保管	6
9. 据付	6
10. 配管接続	6
11. ダストの処理	6
12. 点検・保守	7
13. 不具合いと処置	7
14. 特殊仕様について	8
15. お問い合わせ	9
16. 保証	9

1. はじめに

セントリフューガルセパレータをご購入頂きありがとうございます。

本機の能力を十分に発揮できるよう、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、いつでも見ることのできる場所に必ず保管してください。

2. 安全上のご注意

当製品のご使用に際しては、必ずこの取扱説明書とその他の付属書類をすべて熟読し、安全注意事項に十分注意して正しく取り扱ってください。

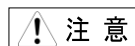
この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。



この表示の項目は、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性のあることを表しています。



この表示の項目は、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害のみが発生する可能性のあることを表しています。



に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

安全注意事項を逸脱した取り扱いによって発生した事故の責任は一切負いません。

警告

(取り扱い気体)

- 特に取り決めのない限り、本機は標準空気以外の気体(爆発性、毒性、腐食性、高温気体など)を取り扱うことはできません。また、液体を取り扱うこともできません。けが、爆発や火災などのおそれがあります。

注意

(運搬)

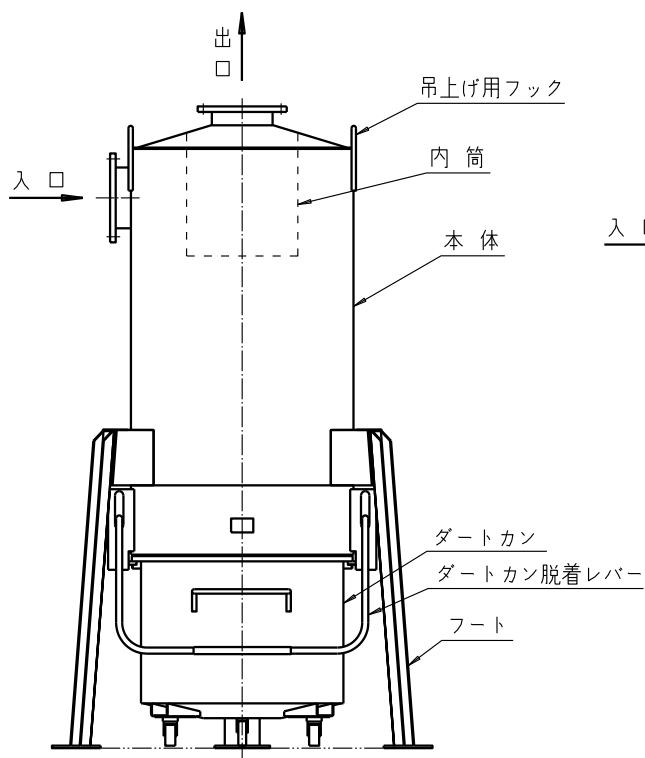
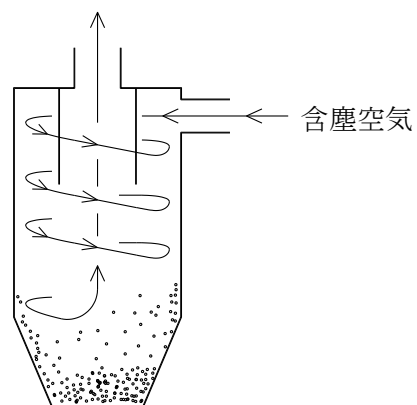
- 運搬前に外形図、カタログなどで本機の質量を確認して運搬方法を決定し、運搬時には落下、転倒に注意してください。けが、破損のおそれがあります。
- 本機は薄板で製作されているので、物にぶつけないように運搬は十分慎重に行ってください。

(分解、組立)

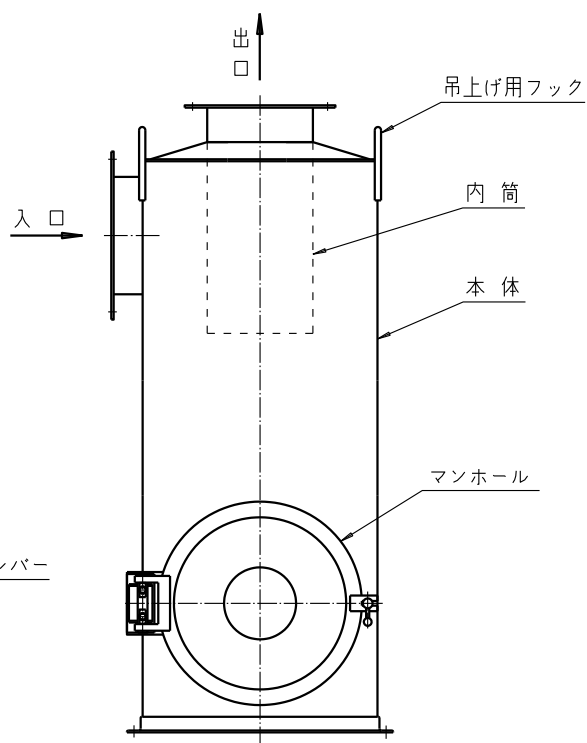
- 分解・組立は、必ず専門家が行ってください。けが、破損のおそれがあります。
- 本機の部品を他の機器で使用したり、本機に指定以外の部品を使用したりしないでください。けが、破損のおそれがあります。

3. 機構と外形図

右図のように入口より流入した含塵空気は、セパレータ内で回転します。このため、ゴミは遠心力で分離され、清浄な空気だけが内筒を通過して出口より流れます。捕集されたゴミは、セパレータの下部に貯蔵されます。



ダートカンタイプ(DN)



フロアベースタイプ(FN)

4. 機種名について

機種名の前半部分はそのセパレータ本体のサイズを示し、後半部分はダスト収容装置([11. ダストの処理]参照)の違いを示しています。最後尾に M がある場合は何か特殊仕様があることを示しています。

例:C600DN ……C600 は本体のサイズ , DN はダートカンタイプ

C1100FN ……C1100 は本体のサイズ , FN はフロアベースタイプ

C1400DNM ……C1400 は本体のサイズ , DN はダートカンタイプ , M は特殊仕様あり

5. 処理風量

本機には適正処理風量の設定があります。過大風量の場合は性能が発揮できないばかりでなく、圧力損失も増大します。

過少風量の場合も性能が発揮できないことがあります。

最大処理風量

機種(本体サイズ)	適正処理風量 m ³ /min
C450	13
C600	28
C800	48
C1100	78

(注)この表は、標準品について示したものです。

6. 入荷時の点検

入荷した製品がご注文されたものと同じものかどうかを、次の内容から注文書、納入図及び納品書などで確認してください。

- (1) 銘板をチェックし、ご注文の仕様と一致しているかどうか。
- (2) 注文した員数かどうか。
- (3) 輸送中に異常は無かったかどうか。

7. 運搬取扱

立てて運搬するときは、ダートカンを外し(ダートカンタイプのみ)、吊上げ用フックにロープまたはワイヤをかけて持ち上げてください。

トラックなどの荷台には横に倒して載せてください。このとき、フートを外すことを推奨します(ダートカンタイプのみ)。

どのような運搬時でも逆さ状態にはしないでください。

あらゆる個所への衝撃ならびに荷重を加えないように十分注意して取り扱ってください。

8. 保管

- (1) 保管するときは、屋内で、湿気やほこりの少ない通気性のよい場所に置いてください。
- (2) 屋外に保管するのは避けてください。
- (3) 保管が長期間に渡ったときは、使用前に十分点検し、異常のないことを確かめてください。

9. 据付

水平で強固な基礎上にアンカーボルトで固定してください。
メンテナンス用のスペースを確保してください。

10. 配管接続

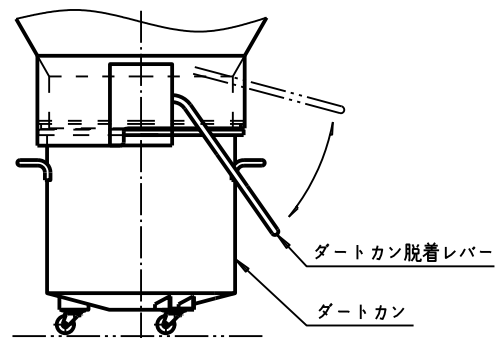
おのこの配管の位置を合わせ、接続寸法誤差、配管質量、配管の熱膨張などによる荷重が本機に加わらないように注意して、配管接続を行ってください。

11. ダストの処理

収容したダストの処理は、ブロワなどの吸引装置の運転を完全に停止して、ダストの落下が終了した後に行ってください。

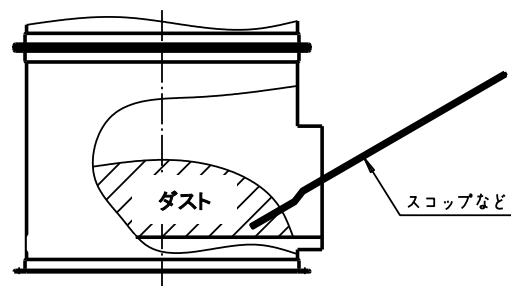
(1) ダートカンタイプ(DN)

ダートカン脱着レバーを持ち上げると、ダートカンが自重で床上に降ります。そのまま引き出して収容されているダストを処理します。ダストの処理後、ダートカンをダストケースの真下に押し込んでダートカン脱着レバーを下げると、ダートカンが上昇してセパレータ本体のガスケットがある部分に密着し固定されます。



(2) フロアベースタイプ(FN)

マンホールを開き、内部のダストをスコップなどでかきだしてください。ダストの処理後、マンホールを閉めてロックしてください。



12. 点検・保守

12-1. 日常の点検

配管・機器などに漏れがないか確認してください。マンホール、ダートカンから漏れが確認された場合はガスケットの劣化が考えられるため、[12-3. ガスケットの交換]の項を参照の上、ガスケットを交換してください。

12-2. 毎月の点検

！ 警告 全ての機器が停止していることを確認してから行ってください。

破損及び取り付け状態に異常がないか確認してください。

12-3. ガスケットの交換

！ 警告 全ての機器が停止していることを確認してから行ってください。

マンホール、ダートカンのガスケットは接着剤で貼り付けられています。古いガスケットをきれいに剥がした後、同じ場所に新しいガスケットを接着剤(スリーボンド製 1521 または同等品)で貼り付けてください。

交換の目安として、ガスケットの寿命は通常 5～6 年と考えてください。

13. 不具合いと処置

下表を点検・保守の参考としてください。

不具合いの状況	原因	処置
吸い込み風量不足	配管接続部の緩み	各接続部の締め直し
	配管の漏れ、閉塞	配管の点検、修理
	配管等の圧力損失大	配管等の改善
	ブロワ異常	ブロワの取説参照
ダスト漏れ	配管等からの漏れ	配管等の点検、修理
	吸い込み風量が過大または過小	適正な処理風量に調整

14. 特殊仕様について

機種名の最後尾にMがある場合は、特殊仕様ありの機種となります。([4. 機種名について]参照)
その機種の特殊仕様の内容は、納入図などで確認してください。

以下は主な特殊仕様についての説明です。

14-1. ダートカンポリ袋付き

ダートカンタイプ(DN)において、ダートカン内にポリ袋を装着することでダストの処理が簡便になっています。

セパレータ本体内部とダートカン内のポリ袋外側の圧力を同じにするため、バイパスチューブが設けられています。

ダートカンの脱着時に以下の操作が必要となります。

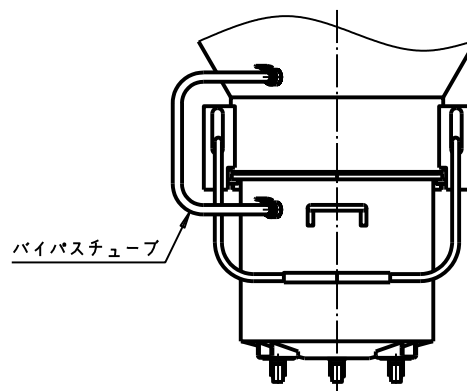
(1) ダートカンの取り外し

取り外しの最初に、ダートカンに接続されているバイパスチューブを外してください。
収容されたダストはポリ袋と共に廃棄してください。

(2) ダートカンの取り付け

取り付けの最初に、ダートカン内へポリ袋を縁がダートカンの外にできるようにセットしてください。

取り付けの最後に、バイパスチューブを取り付けてください。



14-2. ダスト検知

セパレータ本体にレベルセンサを取り付けて、ダストが一定量たまると外部に信号を出力し、ダスト排出時期を知らせます。

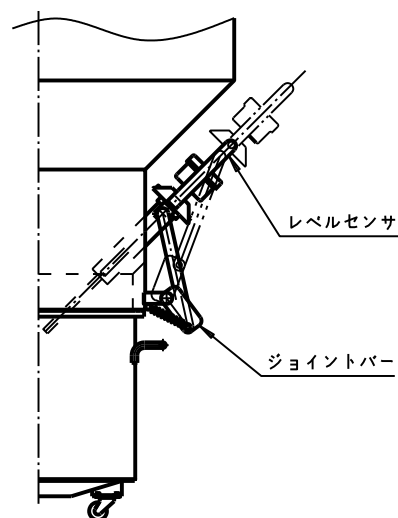
ダートカンタイプ(DN)はダートカンの脱着時に以下の操作が必要となります。

(1) ダートカンの取り外し

取り外しの最初に、レベルセンサを引き上げてください。

(2) ダートカンの取り付け

取り付けの最後に、レベルセンサを下ろしてください。その方法手順は、レベルセンサを少し引き上げてジョイントバーを手前に引き、その状態でレベルセンサを下ろします。



15.お問い合わせ

本機に関して当社にお問い合わせいただく場合はお手数でも、機種名, 工事番号, 製造年月日などの銘板記載事項を必ずご連絡ください。故障時には併せて、故障個所, 使用日数(使用時間), 使用状態などもご連絡ください。

16. 保証

本機の保証期間は、特別の取り決めがない限り納入日から1年間とし、この間に材料または技術上の理由で起こる故障については無償で修理致します。但し、以下の場合の故障については保証の限りではありません。

- (1) 保証期間経過後に発生した故障。
- (2) 使用方法が不適切だった場合。
- (3) 火災や天災・地変その他の不可抗力により発生した故障、破損。
- (4) 当社の了解なしに修理、改造が行われていた場合。

本機を起因とする純粋経済損失については責任を負いません。

なお、本機の保証は日本国内で使用される場合に限りです。

— MEMO —

A series of horizontal dashed lines for writing.

— MEMO —

A series of horizontal dashed lines for writing.

主な営業品目

- ムトウ ワイドブロワ
- ムトウ ターボブロワ
- ムトウ スペンサーブロワ（技術提携品）
- ムトウ 燃焼炉用空気機械
- ムトウ スクロールブロワ
- ムトウ セントラル バキューム システム